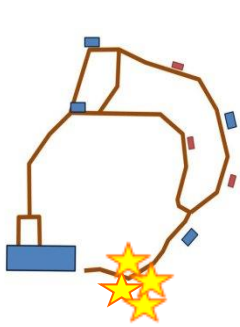


サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

# サロベツ花だより

No.1

今のおすすめは ミズバショウ です



◀ 約 1 cm ▶

一周約 1km

所要時間30~40分

春の小鳥たちの  
さえずりをききながら  
散策を楽しんでください

【発見難易度】 白色の花です

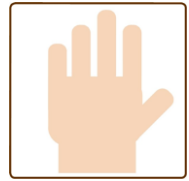
★☆☆☆☆ サトイモ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



低い(20cm程度)



手のひらくらい

【漢字:水芭蕉】

早春の湿原に純白の苞と鮮やかな緑の葉が映えます。白い花のように見えるのは花を保護する苞で、中心にある黄色いツブツブの一つ一つが花です。花が終わると、葉が1m程に伸び、その葉が芭蕉(バナナの木の間)に似ていて、水辺に生えるというのが名前の由来です。

ワタスゲ カヤツリグサ科 咲いています



卵色の耳かきのような形で、一見地味で目立ちませんが、湿原の春の目覚めを感じる花です。花の後は背がどんどん伸び、白いふわふわの綿毛になります。

ハンノキ カバノキ科 咲いています



一つの枝先に雄花と雌花がつきます。雄花はかんざしのような長い花穂が垂れ、雌花はその付け根にある紅色のマツチ棒の先のようなとても小さな花です。

アキタブキ キク科 咲いています



早春の山菜の代表であるフキノトウですが、北海道はアキタブキのみが自生し、雄株と雌株があります。雄株は花後間もなく枯れ、雌株は1m近く伸びます。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ  
認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3232 FAX 0162-82-1009

Eメール info@sarobetsu.or.jp





ホームページ『サロベツ湿原センター』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/swc

## サロベツ湿原 最新開花情報 4月23日更新

● 春一番に咲く植物たちが、花の季節の始まりを告げています ●

長い冬に耐えた花達が春の日差しを受け、ひっそりと咲き始めています。

	ハンノキ	◎	花の大きさ：3～4cm 高さ：1～2m
	ミズバショウ	○	花の大きさ：5～10cm 高さ：10～20cm
	ザゼンソウ	○	花の大きさ：約5cm 高さ：10～15cm
	エゾノリュウキンカ	△	花の大きさ：3～4cm 高さ：30～80cm
	ヤチヤナギ（雄花）	△	花の大きさ：約1cm 高さ：30～90cm
	フタスゲ	▼	花の大きさ：約2cm 高さ：5～10cm

(◎：9～10分咲 ○：6～8分咲 △：1～5分咲 ▼：もうすぐ終わり  
(湿原センタースタッフ調べ)